

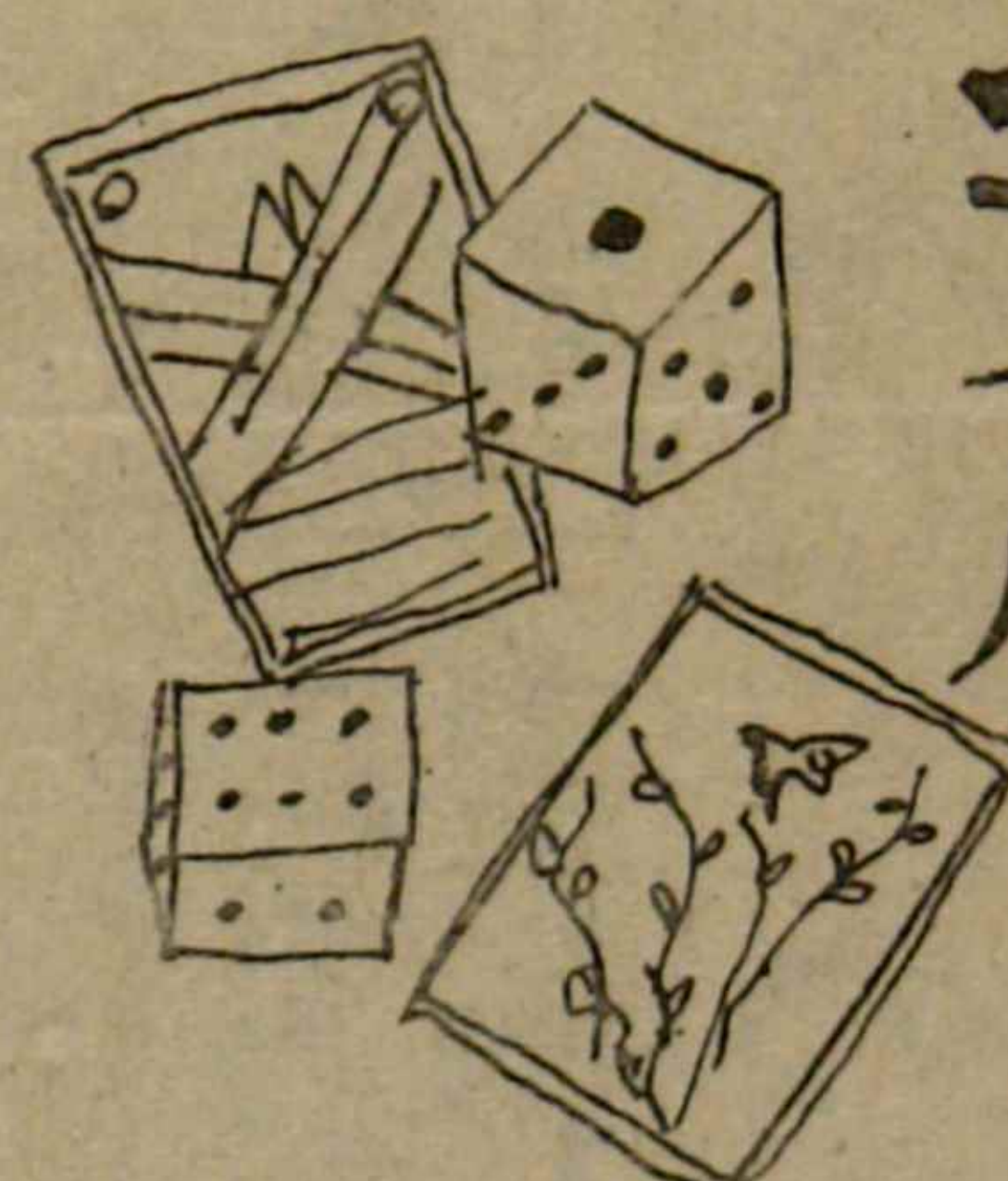
今夜7時より
西成市民館
(西成警察署うら炊き出し公園)

みんなでつくろう
みんなの会館
—山谷は今燃えている—

夜間学校ニユ

釜ヶ崎夜間学校
西成区菟之茶屋 2-5-23
解放会館2階
釜日労・争議団 気付

なんでギャンブル やるの??



パチンコにしろ、競輪、競馬、競艇にしろ、いま、それをやっている人に向かっ「なんでやるの?」と聞くことほど野暮なことはないがもし水ない。その水はちよつど、ヒマラヤに登ろうとする人に、「なんで登るの?」と聞くのが無意味であるのと同じだろう。

しかし、今日の夜間学校では、無理を承知で、あえて「なんでギャンブルやるの?」という問いに答えるように思う。
まず、金ではギャンブルはどのように行なわれいるか、を考えたい。金でのギャンブルのありようと、金以外の所に住む人々のギ

ャンブルのありようとを比較したい。
次に、金でギャンブルをやることは、やる本人にとつて、どんな意味をもっているかを考えたい。
また、金でギャンブルをやることは、釜ヶ崎という一つの地域にとつて、どんな意味をもっているかも考えたい。
ついでに、筆者は、幸か不幸か(ついでに文章を重目している今は、おそろしく不幸なことに思える)、一夏、パチンコにのめり込んだことを除けば、ギャンブル

ルには縁のない生活をしてみている。こんな筆者が、ギャンブルにフイノウンヌンするに
となどおこがましいこととは十分わかっている。
だから、今日の夜間学校では一人でも多くの参加者が、自分の体験に収められたギャンブル論をもちよつてきて、ああでもない、こつてもないといった話し合いが、できればいいと思うています。もちろん、ギャンブルなんぞやっただけでいいという人も、参加を待つています。



へ寄せ場とヤクザの関係を問う

マフザが労働者に対してビラを出したり、全国勧募をかけたリ、
 今までとちがった動きを見せるようになった。山谷の闘いは、警察の
 弾圧にもかかわらず、粘り強く続けられています。前回はハヤク
 ザ、右翼と寄せ場の関係を山谷闘争の報告を土台に考えました。
 「西戸組が皇誠会という政治団
 体を名乗る、というのは、戦後
 の新興マフザが警察や世間の目
 に対する体裁で右翼にクラがえ
 したのといっしょや。」
 「60年の反安保闘争の時に、右
 翼が連庄にまわったけど、それ
 にヤクザも参加していた。」
 「もともと、ヤクザ、右翼は戦
 前でも一緒になって、スト破り
 の先頭にたって労働者の弾圧の
 手伝いをしていた。資本家や警
 察のやれんことをするわけや。
 山谷でも、警察の連庄は労働者
 の方にきついで。」

「四日に逮捕された人の取調べ
 もレーガンが帰った後で、よう
 やくはじまった。ガサ入れも、
 今日(十八日)もや。問題は寄せ
 場だけの、対ヤクザだけのこと
 ではすまされへん。」
寄せ場は クザ
マフザは 金のあ
 るところに、はびこ
 るもんやけど、寄せ場は時にひ
 どいし。
 「デズラ七千円をその日のうら
 に、はきださせてしまおうや。」
 「さっきも出たバクチが一番や。」

「結局、ヤクザは、アイツらはアイ
 ツらで、ワシらがおらんかった
 ら、世の中うまいこと、いかん
 のやと思とる。」
 「戦争直後の闇市を取りしきり
 港灣を押えたりしたしな。」
マフザの温床か?
 「せせけどバクチはやっぱりお
 もしろい、人間に射撃心がある
 かぎり、のうなれへんと思う。」
 「寄せ場に娯楽が少ないこと、

「土方の社会とヤクザの社会は
 同じオトコ社会やし、気風が似
 てるどころもある。」
 「とはいつても、ヤクザはワシ
 らからピンハネせんと生きても
 がれへん、この事を忘れたらあ
 かん。」
 「ワシらが益々生きづらくなっ
 ているいう点では山谷の問題も
 寿の事件も底で結びついてる。」